

資料No.1-1

# 地域包括ケアシステム構築に向けた 取組状況について

岩手県保健福祉部長寿社会課

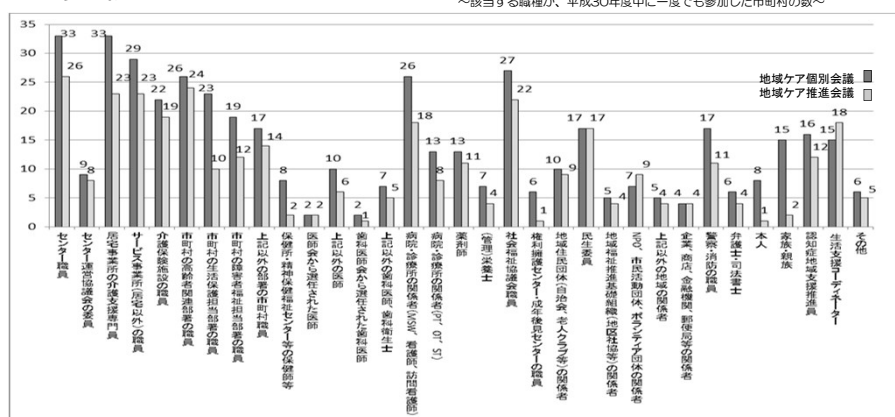
※本資料は、注記があるものを除き、「地域包括ケアシステム構築支援シート」(令和元年6月1日時点)による回答結果を中心に取りまとめたものです。

## 地域ケア会議等体制整備の状況

■ 地域ケア推進会議の開催 26市町村

■ 地域ケア個別会議の開催 33市町村

&lt;参加職種&gt;

※平成31年度地域包括支援センター運営状況調査(厚生労働省)  
～該当する職種が、平成30年度中に一度でも参加した市町村の数～

■ 生活支援コーディネーター配置 32市町村

■ 認知症地域支援推進員配置 33市町村

■ 協議体設置 31市町村

■ 認知症初期集中支援チーム設置 33市町村

## 在宅医療・介護連携の状況

〔入退院調整に関するルールを共有・協議している市町村〕

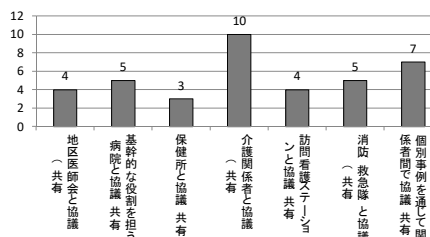
### ◆ 19市町村

※ 盛岡・宮古圏域では、保健所が事務局となり、入退院調整ガイドライン事業を実施している。  
他圏域の状況について、本年度、ヒアリングによる調査を実施中。

〔緊急連絡票について、関係者との協議又は対応方法の共有ができている市町村〕

※ 下記のいずれかに該当：15市町村

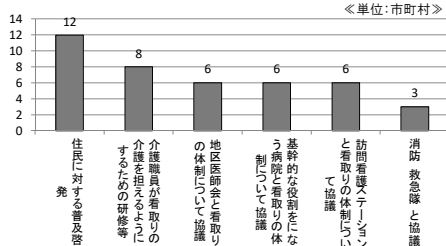
《単位：市町村》



〔看取りについて取り組んでいる市町村〕

※ 下記のいずれかに該当：17市町村

《単位：市町村》



3

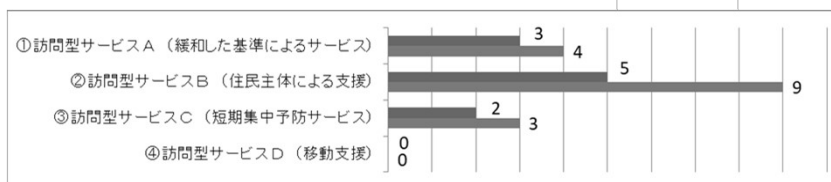
## 介護予防・生活支援の状況

### ■ 介護予防・日常生活支援総合事業(介護予防・生活支援サービス事業)

※ 旧介護予防訪問(通所)介護相当のサービスは、33市町村で実施

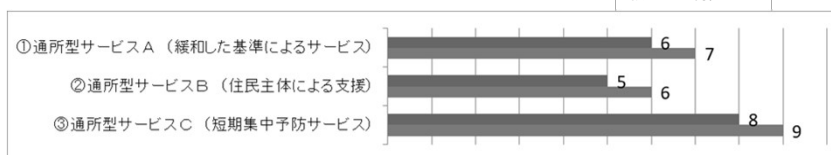
【訪問型サービス(多様なサービス)実施市町村数】

上段：H30.6現在  
下段：R 1.6現在



【通所型サービス(多様なサービス)実施市町村数】

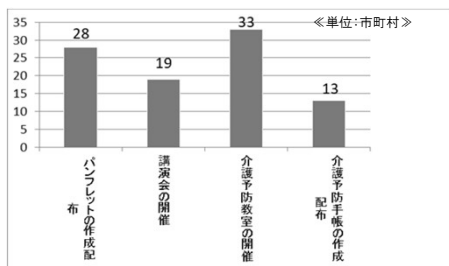
上段：H30.6現在  
下段：R 1.6現在



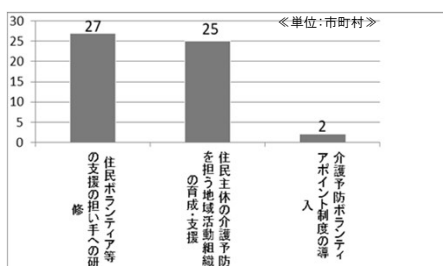
4

## ■ 介護予防・日常生活支援総合事業（一般介護予防事業）

### 〔介護予防普及啓発事業〕



### 〔地域介護予防活動支援事業〕



### 〔住民主体の通いの場の状況〕（H30.3現在）

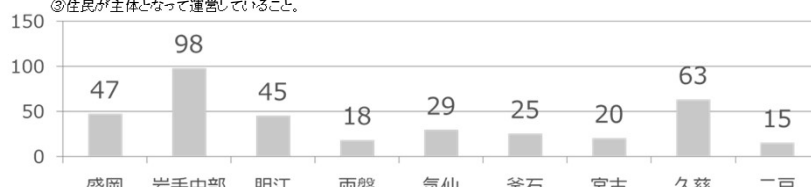
○住民主体の通いの場がある市町村・・・25

○住民主体の通いの場の数・・・・・・・360箇所

※ 次のとおり定義

- ①週1回以上、定期的に活動していること。
- ②毎回、体操を行っていること。
- ③住民が主体となって運営していること。

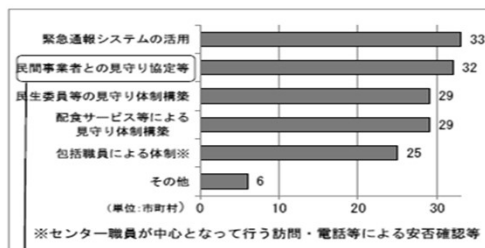
○住民主体の通いの場の参加者数・・・5,181人



5

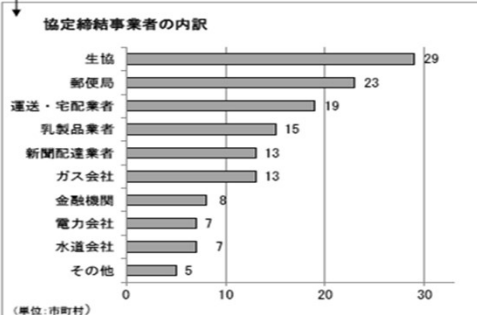
## （参考）高齢者に対する見守りに関する取組状況

～高齢者の権利擁護に関する調査結果（R1.6）～



### 「その他」の具体的な内容

- ・シルバーメイト
- ・協定はしていないが協力依頼をしている関係機関・民間事業者がある。
- ・老人クラブによる友愛訪問を兼ねた見守り活動
- ・地域住民による見守り活動
- ・社会福祉協議会事業（ゆいづくり、お元気見守りシステム）
- ・シルバーサポーター設置訪問事業
- ・みまもり買い物支援サービス体制の構築
- ・警察、消防、医療機関、介護事業者との協定



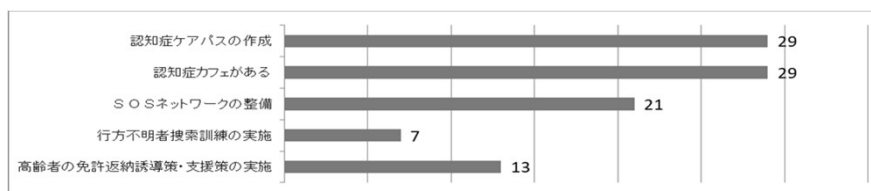
### 「その他」の具体的な内容

- ・生命保険会社
- ・収集運搬業
- ・旅客運送業
- ・不動産業
- ・介護・福祉事業所
- ・薬局・ドラッグストア
- ・市営住宅管理センター
- ・タクシー会社
- ・ガソリンスタンド
- ・コンビニエンスストア、スーパー
- ・商店
- ・商工会
- ・消防団

6

## 認知症の方や家族に対する支援の状況

<単位:市町村>



### 〔認知症サポーターの活動〕

	総人口 (人)	65歳以上人口 (人)	高齢化率 (%)	サポーター講座開催回数 (回)	メイト数 (人) ※1	サポーター数 (人) ※2	合計サポーター数 (人) ※1+2	総人口に占める割合 (メイト+サポーター) (%)	1人当たり担当高齢者人口 (人)	総人口1万人当たりの講座開催回数 (回)
R1.6末	1,264,329	399,210	31.6	5,015	1,763	162,691	164,454	13.007	2.4	39.665



<単位:市町村>

7